

令和 7 年度（2025） 共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名 和文：スペイン・ラパルマ島の CTA 北サイトのためのデータセンターの試運転とアップグレード 英文：Commissioning and upgrade of the onsite data center for CTA North in La Palma, Spain	
研究代表者 D. Hadasch → T. Saito 参加研究者 D. Mazin, H. Kubo, M. Strzys, I. Vovk.	
研究成果概要 例年のデータセンターの運用、保守に加えて、2025 年度は LST2,3,4 号機の設置に向けたいくつかのアップグレードが行われた。 - LST3, 4 号機の望遠鏡制御サーバーlst301 および lst401 が、各望遠鏡付近のコンテナ内に設置された。そこから IT センターまでの光ファイバーも敷設され、メインスイッチに接続された。通信も確立した。2 号機用のサーバーは、コンテナの設置の遅れにより延期された。 - LST 4 号機用カメラサーバーが IT センターに新たに設置された。 - LST4 号機のカメラと IT センターを繋ぐデータ用光ファイバー12セットが敷設され、それらは新設のカメラサーバーに接続された。通信も確立された。 - 望遠鏡のタイムスタンプのためのシステムが IT センターに設置され、LST 4 号機とも接続された。 - 4 台の望遠鏡を制御するため、メインスイッチにラインカードが増設された。 - CTA 天文台に要請により、lst301, lst401 の OS が Alma Linux 9 に変更された。それにともない、種々のソフトウェアも更新された。 - ラパルマの IT センターから、スペインバルセロナの研究所兼 offsite IT センターの PIC にむけて、高速データ転送が試験された。期待通りの転送速度が確認された。 - 複数の望遠鏡をアレイとして同期的に制御するプログラム、ACADA の試験が行われた。いくつかの問題が見つかり、望遠鏡サイド、ACADA サイドで調整が続いている。	
整理番号2025d-E-05	